

臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金

7月1日(予定)から申請受付開始

本市では、臨時福祉給付金(簡素な給付措置)や子育て世帯臨時特例給付金について、給付事務の準備を進めています。

今後、具体的な申請方法・給付方法などが決まり次第、広報もりぐちやホームページなどでお知らせします。

臨時福祉給付金(簡素な給付措置)とは

平成26年4月からの消費税率が8%に引上げられましたが、所得の低い人たちの負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として給付金を支給する予定です。

給付対象
平成26年度分市民税(均等割)が課税されていない人。ただし、市民税(均等割)が課税されている人の扶養親族、生活保護制度の

子育て世帯臨時特例給付金とは

4月からの消費税率引上げに伴うもので、子育て世帯への影響を緩和し、消費の下支えを図る観点から、臨時的な措置として給付金を支給する予定です。

支給対象
基準日(平成26年1月1日)時点における平成26年

市税の夜間・休日納付相談

平日、仕事などで忙しい人や、病気・失業などで市税を納付できない人は利用して下さい。

夜間 5月22日(木) 19:30まで

休日 5月25日(日) 10:00~15:00

ところ 納税課(市役所1号別館2階、☎6992-1852~1854)

- ※来庁時は、夜間休日出入口(正面玄関側)を利用して下さい。
- ※納付相談などに車で来庁した人を対象に、相談時間帯のみ臨時駐車場を夜間休日出入口前(正面玄関側)に設置していますが、駐車台数に限りがありますので、ご協力をお願いします。

国民健康保険料夜間・休日納付相談

平日や昼間、仕事などで忙しい人は利用して下さい。

夜間 5月8(木)・9(金)・19(月)・20(火)・22(木)・23(金) いずれも19:30まで

休日 5月11・25日(日) 10:00~15:00

ところ 保険収納課(市役所本館1階、☎6992-1537、1538、1614)

- ※来庁時は、夜間休日出入口(正面玄関側)を利用して下さい。
- ※納付相談などに車で来庁した人を対象に、相談時間帯のみ臨時駐車場を夜間休日出入口前(正面玄関側)に設置していますが、駐車台数に限りがありますので、ご協力をお願いします。

善意

善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

【社会福祉のために】
守口市いけばな協会、匿名1件、フレンドシップ会(車いす2台)

人事異動

市は、4月1日付で人事異動を発令しました。

課長級以上()内は旧職。

- 【部長級】▽下水道業務課長(下水道部長兼下水道課長) 渡辺安彦▽兼会計室長(会計管理者) 奥野清一▽環境部長(水道局長兼総務課長) 平野通洋▽健康福祉部長(健康部長) 浜崎行宏▽こども部長(福祉部保育管理監) 大西和也▽教育次長兼管理部長(福祉部長) 小浜利彦▽水道局長(水道局技監兼お客さまセンター長) 馬場正人
- 【課長級】解職課係長(健康部保険課長兼賦課係長) 西垣清▽解職課係長(福祉部福祉相談室長(高齢介護課長兼福祉相談室長) 山口雅弘▽解管理係長兼開発指導係長(都市整備部建築指導課長兼管理係長) 古川政源▽解八島大久保線拡幅整備促進室長(都市整備部道路課長兼八島大久保線拡幅整備促進室長) 尾浩樹▽教委生涯学習部生涯学習課長(都市整備部交通対策課長) 松原俊三▽水道局お客さまセンター長(水道局お客さまセンター次長(参事級) 東野昭弘▽水道局総務課長(教委生涯学習部生涯学習課長) 北山義人▽選挙管理委員会事務局次長(選挙管理委員会事務局次長(参事級) 中道憲生▽企画財政部企画課参事(もりぐち改革推進) 担当) 企画財政部企画課主幹(もりぐち改革推進) 担当) 尾崎剛▽総務部総務課長(教委管理課) 渡義忠▽総務部人事課参事(人事改革担当) (ク)
- 【定年退職者(理事級)】▽川部政彦(理事兼クリーンセンター長)
- 【定年退職者(部長級)】▽村田康博(教育次長)▽鳥野洋司(教委管理部長)▽向井弘(選挙管理委員会事務局)

例月出納検査

市の例月出納検査は、平成26年3月18~24日まで、伊藤正伸、山川勇一、澤井良一の各監査員によって行われ、平成26年2月末日現在における各会計の収支総額は、左表のとおりであり、各会計とも収支については、正確であることが認められました。

問合先 監査委員事務局(☎6992・1795)

会計別	区分	金額(円)
一般会計	収入額	48,804,971,246
	支出額	46,482,957,036
	収支差引額	2,322,014,210
	(繰替え) 国民健康保険事業会計へ差引残額	△ 500,000,000
特別会計 公共下水道事業	収入額	3,165,067,696
	支出額	2,662,184,063
	収支差引額	502,883,633
	収入額	15,101,147,811
特別会計 国民健康保険事業	支出額	16,706,201,244
	収支差引額	△ 1,605,053,433
	一時借入金	500,000,000
	(繰替え) 一般会計より	500,000,000
	(繰替え) 愛のみのり基金より	294,282,124
	(繰替え) 緑・花基金より	12,426,187
	(繰替え) 減債基金より	1,700,962
	(繰替え) 地域福祉推進基金より	5,657,069
	(繰替え) 生涯学習援助基金より	5,344,210
	(繰替え) 人材育成基金より	610,194,550
	(繰替え) 学校教育施設整備基金より	211,495,597
差引残額	536,047,266	
特別会計 後期高齢者医療事業	収入額	1,343,896,674
	支出額	1,203,937,003
	収支差引額	139,959,671
	収益の部	
水道事業 会計	収入	2,556,778,217
	支出	1,932,344,793
	収支差引額	624,433,424
	資本の部	
	収入	113,444,474
	支出	1,021,584,151
収支差引額	△ 908,139,677	